

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛先) 京都府知事	令和 6年 6月 12日
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地）	氏名（法人にあっては、名称及び代表者名）
京都府京都市伏見区横大路千両松町126	株式会社京都環境保全公社 代表取締役 鍋谷 剛 電話番号：075-622-8080

環境マネジメントシステムの名称	ISO14001
適用範囲	本社・伏見環境保全センター・瑞穂環境保全センター・八幡事業所
導入年月日	1999年 7月 12日
認証番号	09915
基本方針	㈱京都環境保全公社は環境保全事業を営む企業として、全ての活動を通じて環境保全に取組み、持続可能な開発目標の達成を目指します。
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	環境目標…温室効果ガス（CO2）の削減 達成基準…京都府地球温暖化対策条例に基づく事業者排出量削減計画書目標のとおり
目標を達成するための取組の内容	廃棄物発電の有効活用、EV車、EVリフト等の導入、省エネルギー機器の導入、クールビズ（4月～10月）とウォームビズ（11月～3月）の励行、冷房温度・暖房温度の順守、エコドライブの実践 CCUSの調査検討
目標を達成するための取組の進捗状況	廃棄物発電の有効活用、ハイブリッド車3台、EVリフト3台導入、省エネルギー機器の導入、クールビズ（4月～10月）とウォームビズ（11月～3月）の励行、冷房温度・暖房温度の順守、エコドライブの実践 CCUSの調査検討
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	計画通りに実施できた。
事業活動に係る法令の遵守の状況	環境マネジメントシステムの運用状況を確認するために、月に1回、役員・管理職者が全員参加して、環境委員会を開催し、その中で順守状況の確認を実施している。これまでに法令違反及び行政当局からの指導はない。
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	1年に1回トップマネジメントレビューを行い、システムの評価・見直しの必要性を検討している。

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムの内容について第三者の認証を受けている場合のみ記入してください。